

ARSC NEWS

The Newsletter of the Applied Regional Science Conference

応用地域学会ニュースレター（日本語版）, No.83, November 2013

ARSC 事務局：〒162-0805 東京都新宿区矢来町 126

NITTO ビル (株)メッツ研究所内

応用地域学会事務局 文部科学省学会コード=10023

会長： 中村良平 担当：宮本成雄

TEL: (03)5227-7804

FAX: (03)5227-7807

E-mail: clerk@arsc.org

主要項目： 第 27 回研究発表大会のご案内
応用地域学研究への投稿論文の募集

1. 第 27 回応用地域学会京都大会のご案内

大会実行委員長 小林 潔司（京都大学）

2013 年度 ARSC 研究発表会は、京都大学において、下記要項で開催いたします。
多数のご参画をお待ちしております。最新情報については、大会ホームページ
(<https://sites.google.com/site/arsc2013kyoto/>) をご覧ください。ARSC ホームページ
(<http://www.arsc.org>) からリンクしています。

(1) 期日

2013 年 12 月 14 日（土）、15 日（日）

※坂下賞受賞記念講演および総会は、14 日午後（16:40～18:10）に開催されます。

(2) 会場

京都大学 吉田キャンパス 〒606-8501 京都市左京区吉田本町



※法経済学部東館 1 階の総合受付にて受け付けをお済ませください。

※大学までのアクセスは、(8) をご覧下さい。

(3) プログラム

プログラムは別紙の通りですが、直前の変更もありえますので、最新版については大会ホームページを[ご覧下さい](#)。

(4) 参加申込および支払い

大会ホームページから参加申し込み用紙をダウンロードして必要事項をご記入の上、大会事務局宛に、電子メールに添付して 11 月 30 日 (土) までにお送り下さい。(FAX、郵送も可能です。)すでにお申し込みいただいた方々、ご協力ありがとうございました。

<参加申込書送付先>

E-mail : arsc2013@psa2.kuciv.kyoto-u.ac.jp

FAX : 075-383-3224

郵送 : 〒615-8540 京都市西京区京都大学桂

京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻 小林潔司研究室

<参加費等>

■参加費 会員・非会員 2,000 円 学生無料

■懇親会費 5,000 円 (学生会員は 2,000 円)

■弁当代 1,000 円 (お茶つき)

懇親会およびお弁当の申し込みの受付は、11月30日(土)までにお願いします。

参加費・懇親会費・お弁当代は学会当日、受付にてお支払いください。

(5) 総会の委任状の提出

総会に欠席される方は、必ず委任状を、E-mail か FAX、または郵送で、大会事務局までお送りください。大会ホームページからもダウンロード可能です。送付先は、参加申し込み用紙の送付先と同じです。

(6) 研究発表

(a) 発表論文の提出

発表者は、最終原稿 (PDF) を 11月30日(土) までに、座長、討論者、大会事務局 (arasc2013@psa2.kuciv.kyoto-u.ac.jp) までお送りください。大会事務局にお送りいただいた論文は、大会ホームページにアップする予定です。したがって、原則として公開となりますので、あらかじめご了承下さい。なお、大会終了後 12 月末日をもって論文のリンクを削除する予定です。論文の公開を希望されない場合は、その旨を大会事務局までお伝え下さい。座長、討論者の連絡先が分からないときは、大会事務局にお問い合わせください。

(b) 発表会場

原則として、発表 20 分、予定討論 10 分、一般討論 10 分です。座長の指示・判断に
したがって、円滑な運営にご協力ください。発表会場には Windows のパソコン (Office Professional 2010、PDF に対応しています)、およびプロジェクターを用意しております。ファイルを USB メモリー等でご持参ください。なお、論文については、30 部程度をご用意いただき、発表会場に直接ご持参ください。

(7) 公開シンポジウム

大会初日の午後に、研究発表と同時並行して、下記の要領で一般の方も参加可能な公開シンポジウムを開催します。こちらにも奮ってご参加ください。

タイトル：「日本型クリエイティブ・サービスの地域展開」

日時：12月14日(土) 14:00~16:20

場所：京都大学法経済学部本館

公開シンポジウムプログラム：

- 14:00- 趣旨説明 小林潔司 京都大学経営管理大学院経営研究センター長
- 14:10- 基調講演 「日本型クリエイティブ・サービスの展開」
原良憲 京都大学経営管理大学院 教授
- 15:00- 話題提供 「地域コンテキストと実践科学的サービス研究」
小林潔司 京都大学経営管理大学院 教授
「サービス提供者と顧客の相互作用—顧客満足と顧客ロイヤルティへの影響」
鈴木智子 京都大学経営管理大学院 特定講師
「鮭屋でふつうにふるまうこと：相互行為のエスノメソドロジー分析」
山内裕 京都大学経営管理大学院 講師
- 16:00- 総合討論

(8) 懇親会

会 場：京都大学 総合研究 8 号館 3 階 NS ホール（総会会場のすぐ隣の建物です）

日 時：2013 年 12 月 14 日（土）18：30～20：30

参加費：会員・非会員 5,000 円 学生 2,000 円

(9) 昼食

お弁当（お茶込 1,000 円）を予約販売いたします。希望される方は参加申込用紙にご記入ください。学食またはキャンパス周辺のお店（大会HPに昼食マップを掲載しています）も利用できます。

(10)交通案内

会場へのアクセスは下記の通りです。大会のホームページからもご覧いただけます。
来客者向け駐車場はございませんので、自動車でのおこしはご遠慮下さい。

主要鉄道 駅	利用交通 機関等	乗車バス停	市バス 系統	市バス経路	本学までの 所要時間	下車バス停
1. JR/近 鉄京都駅	a 市バス	京都駅前 D2 乗り場	206	「東山通 北大 路バスターミナ ル」行	35分～	京大正門前
		京都駅前 A2 乗り場	17	「河原町通 銀 閣寺・錦林車庫」 行	35分～	百万遍
	b 地下鉄+ 市バス	京都駅から地下鉄烏丸線で今出川駅下 車、市バスに乗換		合計約 30 分	今出川駅から は以下の3.へ	
2. 阪急河 原町駅	市バス	四条河原町 F 乗り場	201	「祇園・百万遍」 行	約 25 分	京大正門前
			31	「東山通 高 野・岩倉」行	約 25 分	京大正門前
		四条河原町H 乗り場	17	「河原町通 銀 閣寺・錦林車庫」 行	約 25 分	百万遍
			3	「百万遍 北白 川仕伏町」行	約 25 分	百万遍
3. 地下鉄 烏丸線今 出川駅	市バス	烏丸今出川	203	「今出川通 銀 閣寺道・錦林車 庫」行	約 15 分	百万遍
			201	「百万遍・祇園」 行	約 15 分	京大正門前
			急行 102	「銀閣寺」行	約 10 分	百万遍
4. 京阪出 町柳	徒歩	(東へ)			約 20 分	

※京都市内の道路は大変混雑する場合があります。特に京都駅からの場合、混雑を可能な限り避けるためには、上記 1b (地下鉄今出川駅で市バスに乗換) の方法が確実です。

※主要駅のバス乗り場については、京都市交通局のホームページ

http://www.city.kyoto.jp/kotsu/busdia/busstop/bus_stop.htm をご参照下さい。

2. 応用地域学研究への投稿論文の募集

「応用地域学研究」編集委員長：大澤 義明（筑波大学）

現在、「応用地域学研究」編集委員会では論文投稿を随時受け付けていますが、年2回の雑誌刊行の予定に合わせて、1月20日と7月20日の締め切り日を設けております。投稿論文は編集委員会の指名する複数の査読者により査読が行われます。雑誌は年2回の刊行を心がけております。（<http://www.arsc.org/>を参照ください。）奮ってご投稿下さい。特に、若い研究者によるご投稿、地域課題に関する問題解決型論文、震災復興など適時性に優れた論文のご投稿をお待ちしております。

1. 論文投稿希望の方は、論文はできるだけ word 形式のファイルを電子メールの添付ファイルでお送り下さい。**宛先は、編集委員長です**（[e-mail:osawa@sk.tsukuba.ac.jp](mailto:osawa@sk.tsukuba.ac.jp)）。LaTeX で作成された原稿で pdf ファイルでも結構ですが、印刷時の編集の都合で最終原稿は word でお願いすることがあります。

2. 受付の確認を電子メールで送付いたしますので、投稿後一ヶ月を過ぎても連絡が無い場合は、下記までお問い合わせ下さい。

3. 掲載論文の著作権は学会に帰属します。また、応用地域学研究発行1ヶ月後に掲載論文を学会HPにて公開します。

応用地域学研究編集委員長
大澤 義明
筑波大学システム情報系社会工学域
TEL& FAX 029(853)5224
E-Mail osawa@sk.tsukuba.ac.jp

3. 事務局だより

応用地域学会事務局 担当 宮本成雄

○第27回 ARSC 研究発表大会は、前掲のとおり、京都大学の小林潔司先生(大会委員長)を中心に着々と準備が進められております。また、プログラム編成では、浅田義久先生(日本大学)を委員長としたプログラム委員会の各先生方に大変なご苦勞をおかけし、まとめ上げていただきました。

今大会は、地域科学に関する各分野から、過去最高となる発表(本数)が集まり、大きな盛り上がりが見込まれます。公開シンポジウム「日本型クリエイティブ・サービスの地域展開」も組み込まれ、盛り沢山の、かつ斬新な研究発表とともに、魅力と活気溢れる大会になることと思います。

大会実行委員会、プログラム編集委員会の皆様には、深く感謝申し上げますとともに、皆様のご尽力に答えるためにも、ご多忙とは思いますが、**多くの皆様のご参加**をいただきますようお願い申し上げます。

○研究発表大会の参加申込書、ならびに総会欠席の際の委任状を添付しております。(前掲の大会ホームページ<<https://sites.google.com/site/arsc2013kyoto/>>からもダウンロードできます。) 早めのご提出をお願いいたします。

○登録情報等の確認のお願い(再掲)

多くの皆さまに会員ページにアクセスしていただき、登録情報等の確認をいただいておりますが、一部、登録情報に不具合もあります。勤務先の異動、学生から一般への異動、メールアドレスの変更、ジャーナルの送付先住所の変更などに際しては、速やかに登録情報変更をお願いいたします。また、会員ページにアクセスされていない方には、是非、アクセスし、登録情報を確認していただき、必要に応じ変更等をお願いいたします。

(会員ページ ; <https://service.kktos.co.jp/smms2/loginmember/arsc> ログイン ID, パスワードのお判りでない方は、お問い合わせください。)

なお、会員ページからは、登録情報の変更の他、会員名簿閲覧、入金状況の確認等ができます。有効にご活用いただきますようお願いいたします。